

2022年度(令和4年度)重点政策

【実績まとめ】

安心と希望の都市の実現に向けた方向性と施策体系

安心と希望の都市の実現に向けて

福山みらい創造ビジョンでは、「市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市」をめざす姿として掲げています。めざす姿の実現に向けた施策体系として「新5つの挑戦」を総合的に推進する中で、「新型コロナウイルス感染症対策の強化」「都市魅力の創造」「人口減少対策の強化」の3つの柱と、それらを支える基盤となる「デジタル化の推進」に特に注力して取り組んでいます。

めざす姿

市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市

めざす姿の実現に向けた方向性

3つの柱

- 1 新型コロナウイルス感染症対策の強化
- 2 都市魅力の創造
- 3 人口減少対策の強化

3つの柱を支える基盤

デジタル化の推進

めざす姿の実現に向けた施策体系「新5つの挑戦」

挑戦1

福山駅周辺の再生
加速とグローバル
都市の創造

挑戦2

希望の子育てと寛
容で健やかな社会
の実現

挑戦3

人や企業が安心・
安全に活躍できる
都市環境の構築

挑戦4

新たな価値を創出
する人材育成と個
性光る地域振興

挑戦5

歴史・文化とスポー
ツによる新たな体験
価値の創出

3つの柱とそれらを支える基盤の実績

「安心と希望の都市」の実現に向けて、新型コロナウイルス感染症対策を始め、福山駅周辺の再生や魅力ある地域づくりなど都市魅力の創造、福山ネウボラの強化や未来を支える人材育成など人口減少対策を進めています。

3つの柱

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

決算額: 7,861,004千円

①感染拡大防止策の徹底〈挑戦:2-2、3-5、4-1〉

- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・PCR検査の実施
- ・ワクチン接種交通費の補助
- ・災害備蓄品の確保
- ・学校における衛生環境の向上

②市民への生活支援〈挑戦:2-4〉

- ・障がい者に対する配食サービスの拡充の継続
- ・住民税非課税世帯等への給付金の支給

③中小事業者への支援〈挑戦:2-4、3-1〉

- ・介護・障がい福祉サービス事業所等への支援
- ・中小事業者売上回復応援金の支給



【新型コロナウイルスワクチン接種】

(2) 都市魅力の創造

決算額: 29,853,924千円

①福山城築城400年〈挑戦:5-1〉

- ・福山城400年博の開催
- ・福山城のリニューアルオープン

②世界バラ会議福山大会の成功に向けて

- 〈挑戦:1-3〉
- ・多言語案内サインの設置
 - ・アデレード大会でのプロモーション活動
 - ・シンポジウムの開催

③福山駅周辺の再生〈挑戦:1-1〉

- ・福山駅前広場整備基本方針の策定
- ・エフピコRiMのスピード再生
「iti SETOUCHI (イチ セトウチ)」の
開業

④防災・減災の推進〈挑戦:3-5〉

- ・福山市水害(洪水・土砂災害)・防災重点
ため池ハザードマップの作成、配布
- ・抜本的な浸水対策の実施

⑤魅力ある地域づくり〈挑戦:4-2〉

- ・大学生による企画立案・プロジェクトの
実施
- ・(仮称)まちづくり支援拠点施設整備に
係る基本計画の策定

⑥脱炭素社会の実現に向けて〈挑戦:3-7〉

- ・ふくやま環境美化センターのプラント
工事に着手

⑦産業の活性化〈挑戦:3-1、3-4〉

- ・生産性の向上を図るための設備投資
等導入費用の補助
- ・福山北産業団地第2期事業の整備促進

⑧医療提供体制の強化〈挑戦:2-3〉

- ・市民病院増改築整備の実施設計の実施



【福山城400年博「福まき」】



【浸水対策(入江ポンプの増設)】

(3) 人口減少対策の強化

決算額：3,576,467千円

①福山ネウボラの強化〈挑戦：2-1〉

- ・ネウボラ相談窓口「あのね」による支援
- ・ミニえほんの国の開始
- ・ふくやま子育てママ応援スクールの開催
- ・医療的ケア児が在籍する保育所等への看護師の配置・訪問
- ・こども発達支援センターの利用対象拡大と常勤医師増員

②未来を支える人材育成・確保〈挑戦：3-2、4-1〉

- ・女性、外国人留学生等を対象にした企業説明会の開催
- ・福山中・高等学校部活動の環境整備（屋内練習場の建設等）
- ・常石とともに学園（イエナプラン教育校）、広瀬学園（特認校）など新たな学校の開校
- ・未来創生人材育成奨学資金貸付（返済補助制度）の対象拡大
- ・（仮称）子ども未来館の基本計画検討

③希望の働き方の実現〈挑戦：3-2〉

- ・兼業・副業人材の活用促進
- ・女性が働きやすい環境整備の支援



【外国人留学生を
対象とした企業説明会】



【福山中・高等学校の
屋内練習場】

3つの柱を支える基盤(デジタル化の推進)

決算額：約18億円

デジタル化の推進

決算額：1,799,304千円

①産業のデジタル化〈挑戦：3-1、3-3〉

- ・「びんごデジタルラボ」の運営
- ・「びんごICT相談所」の運営
- ・スマート農業技術導入支援

②地域のデジタル化〈挑戦：1-1、2-2〉

- ・新モビリティサービス実証事業の実施
- ・高齢者の緊急通報体制の整備

③行政のデジタル化〈挑戦：2-1、3-5、4-2〉

- ・スマート保育の導入
- ・避難情報一括送信システムの導入
- ・高齢者のスマホ購入支援等



【スマート保育の導入】

(※ 〈〉内は「新5つの挑戦」の該当項目を記載しています。)

新5つの挑戦の実績

新5つの挑戦 決算額:約515億円 (うち「3つの柱」と「3つの柱を支える基盤」の決算額は約431億円)

挑戦1

福山駅周辺の再生
加速とグローバル
都市の創造

決算額

989,322千円

挑戦2

希望の子育てと寛
容で健やかな社会
の実現

決算額

13,494,629千円

挑戦3

人や企業が安心・
安全に活躍できる
都市環境の構築

決算額

29,115,586千円

挑戦4

新たな価値を創出
する人材育成と個
性光る地域振興

決算額

5,725,963千円

挑戦5

歴史・文化とスポー
ツによる新たな体
験価値の創出

決算額

2,177,849千円

挑戦 1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

担当課：建設局福山駅周辺再生推進部福山駅周辺再生推進課
土木部土木管理課
経済環境局経済部産業振興課 ほか

1-1 福山駅周辺の玄関口機能の強化（決算額：692,697千円）

福山駅周辺を市内外から人をひき付ける魅力あるエリアとするため、新たなにぎわいの創出に取り組んでいます。官民連携による公共空間の活用にも取り組み、若者や女性など多様な人々にとって居心地良く、歩いて楽しい空間への転換を進めています。

1 ウォーカブルな空間づくり

- 福山駅前広場の再整備
 - ・福山駅前広場整備基本方針の策定
 - ・タクシー乗降場移設や芝生化による広場の利活用に向けた実証実験の実施
- 新モビリティサービス実証事業の実施
- 道路空間の活用促進
 - ・歩行者利便増進道路（ほこみち）の指定区間の追加
 - ・伏見町地区内の道路空間活用に向けた実証実験の実施
 - ・社会実験「OPEN STREET FUKUYAMA」の実施
- エリアプロモーションの取組
 - ・三之丸町周辺エリアの変化と未来を伝えるプロジェクト「Wander SANNOMARU」の始動
- 福山駅周辺再生プロジェクトの愛称決定
 - ・「ふくまち」プロジェクト

2 新たなにぎわいの創出

- 三之丸町地区優良建築物等整備事業の推進
 - ・南棟工事に着手
- エフピコRiMのスピード再生
 - ・「iti SETOUCHI（イチ セトウチ）」の開業
- にぎわいの創出を担う人材の発掘・育成
 - ・人材交流イベント、エリアの将来ビジョンを考えるワークショップの開催 開催数 3回、参加者数 延べ106人

3 備後圏域の玄関口の整備

- 福山駅北口スクエアの完成
- 福山城公園大型バス駐車場の完成
- 福山駅前送迎バス乗降場の供用開始



【福山駅前広場実証実験】



【iti SETOUCHI（イチセトウチ）】



【福山駅北口スクエア】

挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

担当課：経済環境局経済部経済総務課
文化観光振興部観光課
建設局都市部都市交通課

1-2 戦略的な観光振興（決算額：164,526千円）

観光需要の本格的な回復を見据え、観光プロモーションや広域観光の推進などにより、観光誘客の促進及び関係人口の創出に取り組んでいます。また、外国人観光客の受入れ環境の整備を進めています。

1 観光プロモーションの推進

- 福山の食（つまみ）のプロモーション
 - ・福つまみPR大使の吉田類さんを起用した特別番組の制作
- インバウンド向け観光コンテンツの発信
 - ・台湾のインフルエンサーなどを招いたモニターツアーの実施

2 広域観光の推進

- 備後圏域の「食」をテーマにしたマイクロツーリズム
 - ・「びんごいっつ」による周遊観光の促進
専用ページ閲覧数 2,130PV、商品購入数 15,471点
 - ・道の駅周遊イベント「びんごっぺ」マルシェの開催 12回
- 備後圏域と高梁川流域圏域の連携による新たな観光コンテンツの造成
 - ・観光ツアー（星空バス、牡蠣の水揚げ体験など）の実施
実施回数 14回、参加者数 165人

3 鞆の浦しおまち海道サイクリングロードへの誘客

- 「鞆の浦しおまち海道サイクリングロード」プロモーション
 - ・SNSを活用した情報発信
フォロワー数 Instagram 73人⇒346人
Facebook 19人⇒77人

4 福山駅観光案内所のリニューアル

- 外国人観光案内に対応する英語対応可能なスタッフの常駐、JNTO認定カテゴリーⅢの取得

5 観光応援キャンペーンの実施

- 事業者支援や観光消費の回復に向けた電子クーポン等配布
 - ・宿泊割引 延べ8,371人利用
 - ・土産、体験、交通クーポン 61,684枚利用



【福つまみPR特別番組】



【広域観光（星空バスツアー）】



【しおまち海道プロモーション】



【観光案内所リニューアル】

挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

担当課：経済環境局経済部経済総務課
文化観光振興部観光課
市長公室世界バラ会議推進室

1-3 MICEの推進（世界バラ会議）（決算額：132,099千円）

リニューアルした福山城関連施設を活用し、福山ならではのMICEを推進しています。また、2025年の世界バラ会議福山大会に向け、シンポジウムの開催や参加者の満足度を高める環境整備などによる機運醸成に取り組んでいます。

1 特別感のあるMICE会場の提案

- 福山城関連施設ユニークベニュー実証事業
 - ・実施件数 7件
 - ・対象施設 6か所（月見櫓、天守最上階など）

2 多言語案内サインの整備

- ローズロードを中心に多言語案内サインを設置
 - ・設置箇所 13か所
 - ・対応言語 日・英・中・韓

3 世界バラ会議福山大会に向けた取組

- アデレード大会でのプロモーション活動
 - ・福山大会のプレゼンテーションの実施
 - ・パンフレットや折りばらの配布
 - ・パブリックビューイングの開催 参加者数 162人
 - ・世界バラ会連合旗の引継ぎ
- 世界バラ会議800日前イベントの開催
 - ・シンポジウム「世界の中の『ばらのまち福山』」
参加者数 220人



【天守前広場、月見櫓を活用したMICEの様子】



【多言語案内サインの設置】



【アデレード大会でのPR】

4 ばらの環境整備

- 植栽デザイン計画に基づいた植栽の詳細設計の実施
- 主要幹線道路へのばらの植栽
- 新品種国際コンテスト
 - ・5か国から38品種の応募、審査準備の実施
- 福山大会会場装飾用オベリスクプランター制作 40基



【一般国道2号でのばらの植栽】



【世界バラ会連合旗の引継ぎ】

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

担当課：保健福祉局ネウボラ推進部ネウボラ推進課
保育施設課
保育指導課 ほか

2-1 福山ネウボラの強化（決算額：3,646,121千円）

保育士確保の取組や相談支援を進めることで子育てにおける負担や不安の軽減を図るとともに、支援が必要な家庭へのサポートの充実により、誰もが安心して希望の子育てができる環境づくりに取り組んでいます。

1 子育て支援の充実

- 保育士確保策の充実、保育施設への入所審査方法の見直し
 - ・待機児童数（国基準） 0人
（2023年（令和5年）4月1日現在）
 - ・兄弟姉妹の同一施設入所の推進
- ネウボラ相談窓口「あのね」による支援
 - ・相談件数 20,817件
- 外国人子育て世帯への支援
 - ・外国人市民への子育て訪問時等に通訳ボランティアが同行
支援件数 6件
- スマート保育の導入 5施設（累計 7施設）

2 親子でふれあう時間の充実

- ミニえほんの国の開始
 - ・地域子育て支援拠点における絵本の貸し出し
 - ・実施施設 6施設、貸出件数 931件
- ふくやま子育てママ応援スクールの開催
 - ・地域活性化企業人による親子が楽しめる運動スクールの開催 参加者数 340人

3 安心の医療と早期療養支援

- 医療的ケア児の受入れ体制整備
 - ・保育所等への看護師の配置・訪問
- こども発達支援センターの機能強化
 - ・利用対象を拡大 受診歴がある小学生を追加
 - ・常勤医師の増員 1人（合計 2人）
- こども発達支援センター開設10周年記念イベントの開催



【ミニえほんの国（絵本の貸し出し）】



【ふくやま子育てママ応援スクール】

2-2 人生100年時代の健康づくりと感染症対策の強化（決算額：4,971,337千円）

フレイル予防の推進や疾病重症化の予防、認知症の方や家族を支える仕組みづくりなど、住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らせるまちづくりを進めています。

1 フレイル予防の推進・高齢者の健康づくり

- フレイル予防の啓発
 - ・出前講座・講演会 113回、参加者数 延べ1,950人
- フレイルサポーターによるフレイルチェック会の実施
 - ・実施回数 54回、参加者数 602人
- 福山市公式LINEでのフレイルチェック 実施回数 8,520回
- フレイル予防DVDによる啓発 配付数 192枚
- いきいき百歳体操の実施
 - ・実施箇所数 157か所、参加者数 延べ103,673人
- 食と運動の健康づくりボランティアの育成と地域活動
 - ・スキルアップにつながる研修会 参加者数 延べ3,450人
 - ・料理教室や運動教室等の地域活動の実施 参加者数 延べ18,441人
- 通いの場等における出張フレイル予防塾
 - ・実施回数 184回、参加者数 延べ2,594人

2 データを活用した健康意識の向上・生活習慣の改善

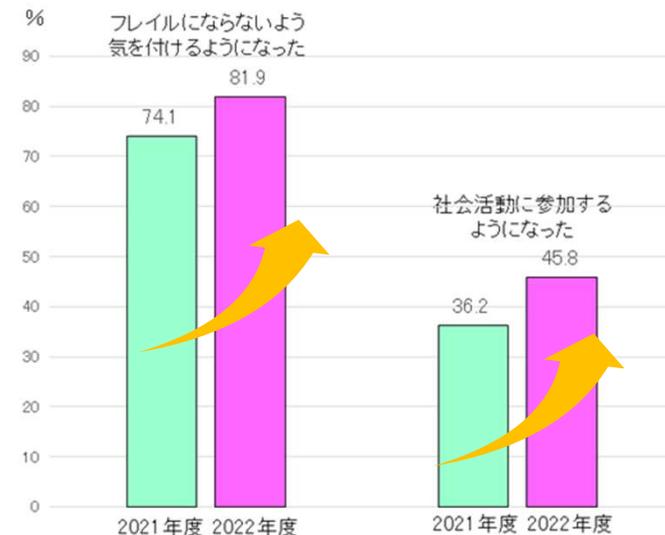
- 特定健診未受診者等への個別通知 通知件数 35,000件
- 福山版健康増進アプリの活用 アプリユーザー登録者数 2,585人

3 地域で安心して暮らすための認知症等施策の充実

- 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業の実施 加入者数 267人
- 認知症カフェの開設 開設数 19か所、利用者数 延べ2,802人
- 認知症サポーター養成講座の実施 新規養成者数 1,104人
- 高齢者の緊急通報体制の整備 利用者数 362人

4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底

- 新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施
 - ・オミクロン対応ワクチン接種率 42.2%（高齢者 75.0%）
- ワクチン接種交通費の補助 補助件数 12,080件
- PCR検査数 308,767件



【フレイルチェック会継続参加者の行動変化】



【健康増進アプリ】



【フレイルチェック会】

2-3 医療提供体制の強化（決算額：225,418千円）

岡山大学と連携した寄附講座の設置による小児救急医療・周産期医療の体制構築、看護協会と連携した看護職員の復職支援など、人材の確保・育成に取り組んでいます。また、広域的な医療拠点としての福山市民病院の機能強化を進めています。

1 医師の確保・育成

- 小児救急医療・周産期医療の体制構築に向けた大学との連携
 - ・市民講座の開催
 - 岡山大学小児急性疾患学講座（寄附講座）
4講座（Web配信）、視聴回数 700回
 - 岡山大学周産期医療学講座（寄附講座）
2講座（Web配信）、視聴回数 698回
 - ・福山市民病院への小児科医・産婦人科医の派遣
- 医療版ワーケーションによる小児科医確保と安定的な小児初期救急医療の提供
 - ・出務医師数 8人、勤務日数 21日
- 医師の研修費用の一部を支援
 - ・初期臨床研修医 支援件数 23件
 - ・専攻医 支援件数 15件

2 看護職員の確保・育成

- 学生向け就職支援セミナーの開催
 - ・参加医療機関 24機関
- 広島県ナースセンター・サテライト福山との連携
 - ・復職に向けた研修会等の実施 再就職者数 226人
- びんご看護ネットのサイトリニューアル
 - ・看護職員の魅力と復職・再就職に関する情報発信

3 福山市民病院の機能強化

- 周産期医療の充実やがん医療・救急医療・高度専門医療の強化に向けた増改築整備の実施設計の実施



【びんご看護ネット】



【看護職員の復職支援】



【福山市民病院 増改築整備後のイメージ図】

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

担当課：保健福祉局福祉部障がい福祉課
福祉総務課
生活福祉課 ほか

2-4 福祉の充実（決算額：4,651,753千円）

感染症の拡大や原油価格・物価高騰により変化する社会情勢の中でも、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすことができるよう、総合的な支援体制の構築を進めるとともに、福祉サービスや自立支援を充実させる取組を進めています。

1 地域共生社会の推進

- 地域共生社会推進フォーラムの開催
 - ・重層的支援体制整備に向けた意識醸成
参加者数 98人
- 民生委員の業務効率化
 - ・タブレット端末の試験導入、運用方法の検証

2 障がい者支援体制の強化

- 配食サービスの実施（上限週5食→7食の継続）
 - ・食数 4,113食、延べ利用者数 566人

3 自立支援の推進

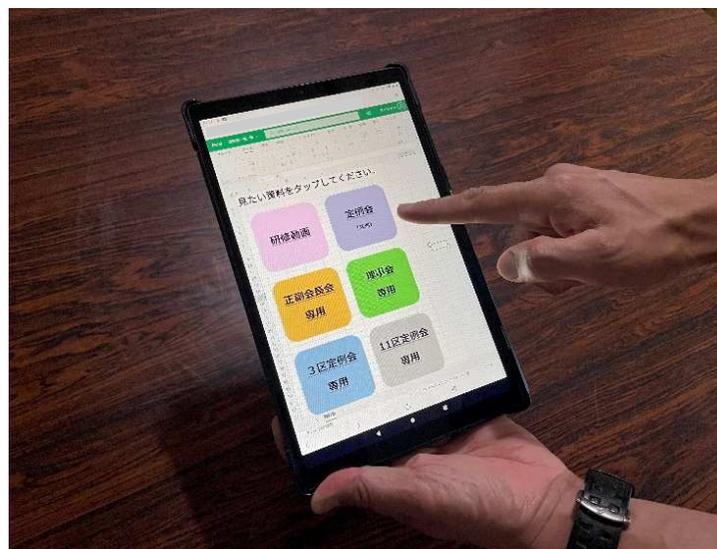
- 住居確保給付金の支給と就労支援
 - ・支給件数 24件（うち就労支援対象件数 17件）
 - ・就職件数 10件

4 新型コロナウイルス感染症対策と 原油価格・物価高騰対策

- 住民税非課税世帯等への給付金の支給
 - ・新型コロナウイルス感染症対策（2021年度からの継続）
支給世帯数 9,263世帯
 - ・原油価格・物価高騰対策 支給世帯数 56,501世帯
- 介護・障がい福祉サービス事業所等への支援
 - ・家族面会室のゾーニング環境、換気設備・陰圧装置の設置に係る整備費等の補助
介護サービス事業所等 補助件数 4件
 - ・サービス継続支援事業費補助（かかり増し経費）
介護サービス事業所等 補助件数 96件
障がい福祉サービス事業所等 補助件数 81件



【地域共生社会推進フォーラム】



【民生委員のタブレット使用】

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

担当課：経済環境局経済部産業振興課
企画財政局企画政策部企画政策課
保健福祉局長寿社会応援部介護保険課（ほか）

3-1 循環型地域経済の形成（決算額：1,321,064千円）

起業・創業支援とともに販路開拓を目的とした商談会を開催するなど、持続可能な経営につながる取組を支援します。また、感染症の拡大や原油価格・物価高騰の影響を受けた地元企業の事業継続を支援しています。

1 起業・創業支援

- 福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizによる相談・創業支援
・相談件数 2,955件、売上向上率 85.6%、創業件数 24件

2 地域経済循環構造の形成

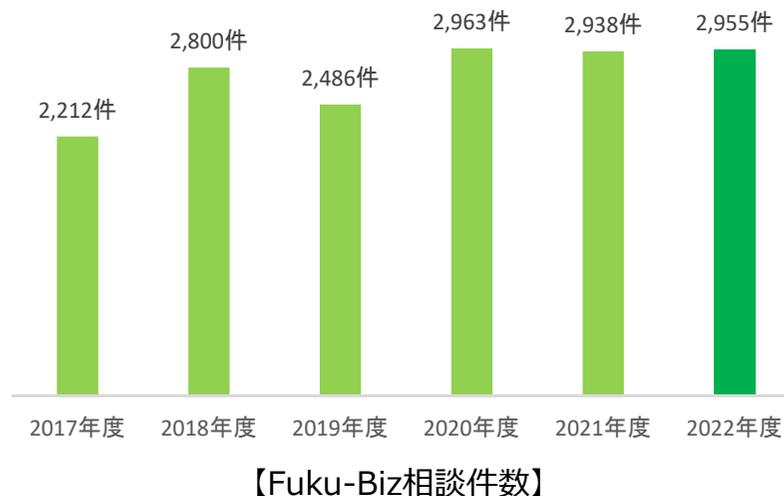
- 備中備後ジャパンデニムプロジェクト
・「備中備後デニム商品化コンテスト2022」の開催
応募件数 303件
- 福山城で海外バイヤー向けデニム商談会を開催
・参加事業者数 9事業者

3 企業経営の高度化

- 「びんごデジタルラボ」の運営
- 「びんごICT相談所」の運営

4 地元企業への支援

- ブランド力の強化に向けた支援
・自社ブランドのロゴデザイン等の制作費用の補助
補助件数 17件
- SDGsへの取組支援
・SDGsの視点を踏まえた新製品開発費用の補助
補助件数 4件
- 新型コロナウイルス感染症対策
・中小事業者売上回復応援金の支給
支給件数 1,916件
- 原油価格・物価高騰対策
・生産性の向上を図るための設備投資等導入費用の補助
補助件数 1,076件



最優秀作品
『風呂敷』

優秀作品
『ランドセルカバー』

【備中備後デニム商品化コンテスト2022 受賞作品】

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

担当課：経済環境局経済部産業振興課
企画財政局企画政策部企画政策課
保健福祉局ネウボラ推進部ネウボラ推進課 ほか

3-2 多様な働き方と新たな人の流れの創出（決算額：303,089千円）

都市圏から地方への人の流れを創出する取組を進めています。また、女性や外国人などターゲットごとに企業説明会を開催するなど、幅広い人材の定着促進に取り組んでいます。

1 多様な働き方による人材確保の推進

- ワーケーションふくやま
 - ・ワーケーション実施企業・人材への支援
交通費等補助件数 5件（対象者数 62人）
 - ・地域おこし協力隊員による企画
「子ども主体の地域診断プロジェクト」など計3件
 - ・逆参勤交代型ワーケーションツアーの実施
地域活性化アイデア数 14件
- 兼業・副業人材の活用促進
 - ・シンポジウムの開催 参加企業数 55社
 - ・オンライン交流会の開催 参加企業数 8社
 - ・市内企業とのマッチング支援 マッチング件数 3件

2 幅広い人材の活躍支援

- ふくやまワーク・ライフ・バランス制度の認定
 - ・認定事業者数 141事業者
- 合同企業説明会の開催
 - ・女性向け 参加企業数 39社、参加者数 78人
 - ・外国人留学生向け 参加企業数 15社、参加者数 58人
 - ・中途採用者向け 参加企業数 46社、参加者数 77人
- 社会人インターンシップの実施
 - ・市内企業と都市圏等の転職希望者のマッチング
マッチング件数 4件
- 女性が働きやすい環境整備の支援
 - ・改修費用の補助 補助件数 4件



【地域おこし協力隊員によるワーケーション企画】



【女性向け合同企業説明会】

3-3 農林水産業の振興（決算額：55,138千円）

農林水産物のブランド化を進めるとともに、水産資源増加の取組や森林の整備により、農山漁村地域の活性化を推進しています。また、原油価格・物価高騰の影響を受けた農林水産業者の事業継続を支援しています。

1 農林水産物のブランド化の推進

- 備後フィッシュフェス・備後福山ワインフェスの開催
 - ・来場者数 約4,000人
- 備後フィッシュフェスの食べられる店の認定 69店舗
- 備後圏域ワインプロジェクト
 - ・「OPEN STREET FUKUYAMA」でのPR販売

2 農山漁村地域の活性化

- 水産資源の増加に向けた海底耕うんの効果検証を実施
- 里山里地協力隊員による支援活動 99回
- 土砂災害の防止を目的とした森林整備の実施
 - ・実施箇所 3か所
- スマート農業の技術導入支援 補助件数 1件

3 原油価格・物価高騰対策

- 漁業者に対する燃料費の補助 補助件数 89件
- 施設園芸農家に対する燃料費の補助 補助件数 3件
- 畜産経営体に対する配合飼料費の補助 補助件数 6件



【里山里地協力隊員による支援活動】



【備後フィッシュフェス】



【備後福山ワインフェス】



【OPEN STREET FUKUYAMA】

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

担当課：建設局土木部福山道路・幹線道路課
経済環境局経済部企業誘致推進課

3-4 都市基盤の強化（決算額：3,089,748千円）

慢性的な交通渋滞の解消と災害時のダブルネットワーク構築に向け、幹線道路網の整備に取り組んでいます。また、市内外の企業の投資の受け皿として期待される福山北産業団地を造成しています。

1 交流・物流ネットワーク機能の強化

- 福山道路の整備促進
 - ・瀬戸町長和から赤坂町に至る3.3km区間の切土・盛土工事や橋りょう工事等を実施
- 福山沼隈道路の整備促進
 - ・草戸町から熊野町に至る区間の切土・盛土工事や橋りょう工事等を実施
 - ・新しい草戸大橋（福山沼隈道路の側道橋）の開通

2 成長産業などの受け皿整備

- 福山北産業団地第2期事業の整備促進
 - ・全17区画で進出企業と立地協定を締結
 - ・2023年（令和5年）9月完成に向け造成工事を継続実施
 - ・分譲区域の Newtown 名の決定 「北匠町」



【新しい草戸大橋（福山沼隈道路の側道橋）の開通】



【幹線道路の整備イメージ】



【北産業団地第2期事業 立地協定調印式】

3-5 防災・減災の推進（決算額：9,497,632千円）

ハザードマップの作成・周知や避難訓練による地域防災力の強化のほか、浸水対策や公共施設の耐震化によるインフラ整備など、ソフト・ハード一体となった取組を推進しています。

1 地域・行政の防災力強化（ソフト対策）

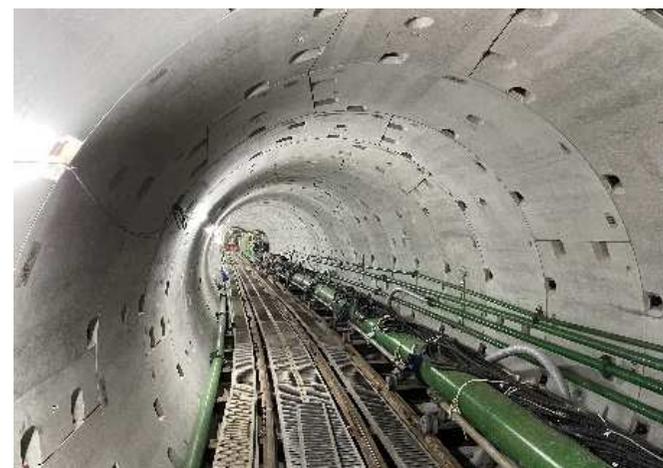
- 福山市総合防災訓練の実施
 - ・自主防災組織による地域独自の避難訓練
参加者数 約30,000人
- 防災リーダーによる出前講座 実施回数 35回
 - ・マイ・タイムラインの普及促進
 - ・各種ハザードマップの周知・啓発
- 防災重点ため池全1,103か所のハザードマップの作成、福山市ホームページへの公表と交流館等への配布
- 福山市水害（洪水・土砂災害）ハザードマップの作成、福山市ホームページへの公表と配布
- 感染症対策に対応した災害備蓄品の確保
 - ・屋内用ルームテントや間仕切ユニットの充実
- 避難情報一括送信システムの導入

2 災害に強いまちづくり（ハード対策）

- 抜本的な浸水対策の実施
 - ・土砂撤去など 20か所
 - ・排水機整備 25か所
 - ・河川整備 1か所
 - ・水路整備 9か所
 - ・雨水貯留施設整備 7か所
 - ・内水排除対策 2か所
- ため池の安全対策の強化
 - ・耐震化 着手 3か所
 - ・廃止 完了 8か所、着手 11か所
- 学校施設の耐震化
 - ・小学校 2校
 - ・耐震化率 98.3%（2021年度）⇒99.7%（2022年度）



【総合防災訓練】



【内水排除対策（蔵王雨水幹線）】

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

担当課：建設局建築部住宅課
都市部公園緑地課
都市交通課
市民局まちづくり推進部多様性社会推進課

3-6 安心・安全な暮らしの確保（決算額：800,982千円）

市民の遊び・くつろぎ空間の充実のため、多様な機能を有する公園整備を実施しています。また、快適な生活環境を整えるため、路面標示の更新に向けた取組や空き家の活用を進めています。

1 公園・広場の整備

- 緑町公園噴水施設の完成
- Park-PFI導入に向けた公園利用状況の調査を実施
- 初級者向けのスケートボードパークの完成
 - ・芦田川かわまち広場（親水広場）の「タカオ スケートパーク 福山」に新エリアを増設

2 生活環境の整備

- 路面標示3か年集中対策に係る関係者会議（国・県・市・公安委員会）の実施
- 空き家の改修費等の補助
 - ・地域の活性化やコミュニティの維持を図るため、空き家を改修して活用する地域に改修費用を一部補助
補助件数 7件
- 移住者等住宅改修費の補助
 - ・移住・定住希望者が市内の中古住宅を購入、改修する際の工事費用を一部補助 補助件数 3件

3 原油価格・物価高騰対策

- 燃料費高騰相当額の一部を補助
 - ・市内バス事業者 補助件数 6件
 - ・市内タクシー事業者 補助件数 178件
 - ・市内航路事業者 補助件数 2件



【緑町公園噴水施設】



【空き家の改修】



【初級者向けのスケートボードパーク】

3-7 環境にやさしいまちづくり（決算額：14,047,933千円）

脱炭素・循環型社会の構築をめざし、再生可能エネルギーの地産地消や環境負荷の低減に配慮したふくやま環境美化センターの整備等に取り組んでいます。また、清掃活動や環境をテーマにした学習会などを通して環境学習を進めています。

1 再生可能エネルギーの地産地消の推進

- 福山未来エナジー株式会社と連携した電力供給
 - ・供給施設数 304施設（備後圏域の公共施設）
（福山市 283施設、神石高原町 3施設、世羅町 18施設）
 - ・電力供給量 約9,900万kWh/年
 - ・地産調達電源 約6,500万kWh/年
（廃棄物発電、太陽光発電、水力発電）
- 小中学校の未利用部分（校舎屋上、体育館屋根）での太陽光発電
 - ・設置個所数 累計7校
 - ・年間発電量 約41万kWh（7校合計）

2 ふくやま環境美化センターの整備

- 土木・建築工事の継続実施
- プラント工事に着手

3 環境学習の推進・啓発

- 市民等の参加による清掃活動（福山駅周辺のウォークブルエリア内）
 - ・実施回数 3回、参加者数 延べ430人
- 環境をテーマに企業と連携した学習会を開催
 - ・福山市×パナソニックのコラボ企画
「親子で学ぶ！あかりでエコを考えよう工作教室」
参加者数 22人

4 温室効果ガス削減に向けた取組の推進

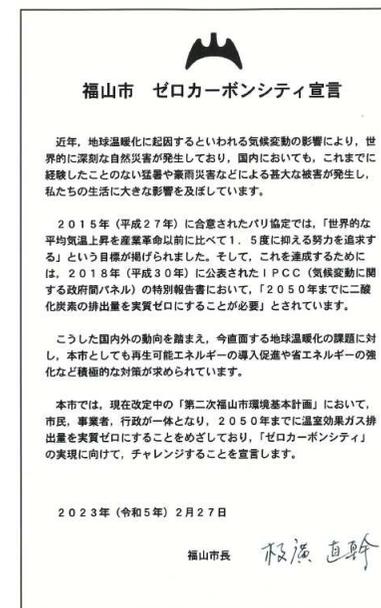
- 環境基本計画[基本目標1]の改定
 - ・温室効果ガス削減目標の設定など
- ゼロカーボンシティ宣言の実施



【ふくやま環境美化センター完成イメージ図
と整備状況（2023年3月25日時点）】



【ウォークブルエリア内の
清掃活動】



【ゼロカーボンシティ宣言書】

挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

担当課：教育委員会管理部学校再編推進室
学校教育部学びづくり課
学校保健課 ほか

4-1 未来を切り拓く教育（決算額：4,184,078千円）

子ども一人一人の学びを促す「子ども主体の学び」づくりに取り組むとともに、大学と地域・企業の連携を推進する複合施設の整備や子ども未来館プロジェクトの推進など、未来を支える人材を育成する取組が進んでいます。

1 福山100NEN教育の推進

- 学力の伸びを把握する調査の実施
- 教員の業務を補助する体制の充実
 - ・部活動指導員、校務補助員等の配置
- 「学びを拓く学校図書館」充実プラン
 - ・整備校 20校（累計 80校）
- 福山中・高等学校部活動の環境整備
 - ・屋内練習場の建設、東グラウンドの拡張・整備など
- 新市中央中学校、想青学園、常石ともに学園（イエナプラン教育校）、広瀬学園小学校・中学校（特認校）の開校
- 加茂小学校・中学校の開校準備・施設整備

2 新たな時代に活躍する人材の育成

- （仮称）福山市立大学複合施設の建築工事着手
- 未来創生人材育成奨学資金貸付（返済補助制度）の対象拡大
 - ・デジタル人材、看護師と保育士に加え、地元で活躍するグローバル人材を追加

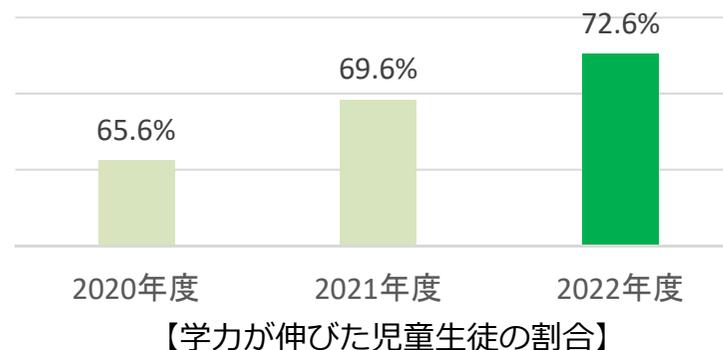
3 社会教育・生涯学習の推進

- （仮称）子ども未来館の基本計画検討
 - ・専門家による検討委員会のほか、市民アンケートや市民意見交換会の実施

4 新型コロナウイルス感染症対策と

原油価格・物価高騰対策

- 学校における新型コロナウイルス感染症対策
 - ・給食調理場の環境整備 7校
- 原油価格・物価高騰対策
 - ・給食材料の価格高騰に伴う保護者負担の軽減



【常石ともに学園】
（イエナプラン教育校）



【広瀬学園】
（広瀬タイム）



【学校図書館の整備】
（精華中学校）



【（仮称）福山市立大学
複合施設の完成イメージ図】

挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

担当課：企画財政局企画政策部企画政策課
市民局まちづくり推進部まちづくり推進課
多様性社会推進課 ほか

4-2 多様性ある地域コミュニティづくり（決算額：1,541,885千円）

地域の個性に応じた取組の推進や地域コミュニティの形成を行うとともに、情報発信体制の強化や相談窓口の充実など多文化共生の取組を推進しています。また、まちづくりを支える新たな拠点づくりを進めています。

1 地域の個性に応じた取組の推進

- 福山青年会議所等との連携による多様な主体の発掘・育成
 - ・ソーシャルビジネスセミナーの開催 参加者数 延べ85人
 - ・せとうちビジネスコンテストの開催 応募総数 38件
最優秀賞チームによる「福山城サウナ」の実施支援
- 市内大学との連携による関係人口の創出
 - ・大学生による企画立案・プロジェクトの実施 2件
剪定バラ×デニムアップサイクルプロジェクト
デニムの端材×アートプロジェクト
- 地域活性化推進事業
 - ・ドローン技術の普及・活用、松永駅周辺活性化など
- 地域資源活用に向けた調査
 - ・地域資源の現状分析、トレンド等を踏まえた活用の強化ポイントの整理

2 持続可能な地域コミュニティの形成

- 持続可能な地域コミュニティ形成支援
 - ・まちづくりミーティング 8学区
実施回数 17回、参加者数 延べ419人
- 高齢者のスマホ購入支援等

3 多文化共生の推進

- 福山市ホームページに「やさしい日本語」の翻訳機能を新設
- オンライン外国人相談の実施
- 福山多文化共生大学の実施
 - ・災害時の外国人市民への情報発信等をテーマに開催
開催数 3回、参加者数 60人

4 (仮称) まちづくり支援拠点施設の整備

- 基本計画の策定



【せとうちビジネスコンテスト】



2022.10.23 山野ふるさと祭り

【ドローン技術の普及・活用（地域活性化の推進）】

5-1 歴史・文化の薫るまちづくり（福山城築城400年）（決算額：2,050,082千円）

福山城のリニューアルオープンや福山城築城400年記念事業の実施によって市民の福山城への誇りと愛着の高まりにつなげるとともに、鞆の町並み保存の推進や交流拠点の整備により活力あるまちづくりに向けた取組を進めています。

1 福山城築城400年の取組

- 福山城400年博の開催
 - ・福山城築城記念日「開幕祭」 来場者数 約 90,000人
 - ・「チームラボ 福山城 光の祭」 来場者数 約127,000人
 - ・時代行列・福山とんど祭り 来場者数 約 21,000人
 - ・市民企画事業 34事業 来場者数 約 23,000人
- 福山城のリニューアルオープン
 - ・全国唯一の鉄板張り復元
- 福山城博物館のリニューアルオープン
 - ・リニューアル特別展、記念シンポジウムの開催
- 福山城夜間景観照明の整備
 - ・北口石垣夜間照明設置
- 福山城の保存整備
 - ・東坂坂路周辺の景観向上
 - ・筋鉄御門美装化
 - ・史跡内案内解説サイン整備
- 第19回全国藩校サミット福山大会の開催



【福山城築城記念日「開幕祭」】 【チームラボ 福山城 光の祭】



【時代行列】

【福山とんど祭り】

2 歴史・文化資源の価値向上

- 第15回島田荘司選ばらのまち福山ミステリー文学新人賞
 - ・応募作品数 65点
- 廉塾の保存整備（講堂の解体、実施設計）、駐車場用地整備
- ユネスコ「世界の記憶」の登録資料「韓客詞花」の保存修理

3 文化・芸術活動の充実

- ばらのまち福山国際音楽祭2022 来場者数 約10,500人

4 鞆のまちづくり

- 鞆町並み保存拠点施設「鞆てらす」のオープン
- （仮称）鞆町平地区ふれあい広場の整備工事に着手



【ばらのまち福山国際音楽祭】



【鞆てらす開設記念式典】

5-2 スポーツによるにぎわいづくり（決算額：127,767千円）

様々なスポーツに触れ合える機会の創出やスポーツ施設の計画的な整備等により、市民がスポーツを気軽に楽しみ、にぎわいが生まれる環境づくりを進めています。

1 スポーツに親しむ機会の創出

- 各種スポーツの公式戦等の誘致
 - ・2022西日本ジュニア体操競技選手権大会
 - ・Bリーグ 広島ドラゴンフライズ 公式戦
 - ・Vリーグ JTサンダース広島 公式戦など計6大会
- わがまち♡スポーツふくやまの実施
 - ・参加者数 477人
- オリンピックによるスポーツ教室やJOCオリンピック教室
 - ・飛込講習会&ダイビングフェスティバル 参加者数 102人
 - ・JOCオリンピック教室 実施校 6校、参加者数 302人

2 スポーツ施設の拠点機能の強化

- 竹ヶ端運動公園庭球場改修 基本・実施設計の実施
- 緑町公園屋内水泳場増設 基本・実施設計の実施



【わがまち♡スポーツふくやま】



【スポーツ全国大会の誘致】



【オリンピックによるスポーツ教室】



【JOCオリンピック教室】

2022年度（令和4年度） 軌跡

4月



6月

- 電子図書貸出サービスの充実（雑誌読み放題の開始）
- 新市中央中学校、想青学園、常石ともに学園（イエナプラン教育校）、広瀬学園小学校・中学校（特認校）の開校
- 福山駅前送迎バス乗降場の供用開始
- 医療版ワーケーションの実施
- AI案内サービス（チャットボット）の拡充
- 緑町公園噴水施設の完成
- 福山城築城400年記念事業PRの巡回展示の実施
- 番号案内表示のリニューアル
- 防災重点ため池ハザードマップの作成、配布
- デジタル技術を活用した有害鳥獣対策の実証実験の実施
- 海底耕うんの実施
- 福山駅北口スクエアの完成
- アース製薬株式会社と包括連携協定を締結
- 鞆町町並み保存拠点施設「鞆てらす」のオープン
- 高齢者のスマホ購入支援等
- 福山駅周辺新モビリティサービス実証事業の実施
- 福山ゆかりの先人を選定
- 路上喫煙制限区域内で公衆喫煙所の供用開始
- 福山城400年博 福山城築城記念日「開幕祭」の開催
- 「iti SETOUCHI（イチ セトウチ）」の開業

7月



9月



【想青学園 校舎】



【高齢者のスマホ購入支援等】



【路上喫煙制限区域内の公衆喫煙所】

2022年度（令和4年度） 軌跡

10月



12月

- 福山市公式LINEの機能拡充
- 蔵王雨水幹線・蔵王ポンプ場建設工事の着手
- 福山城キャスルスステイ（城泊）の実証実験の実施
- 「海外バイヤー向け生産現場視察ツアー・デニム商談会in福山城」の開催
- こども発達支援センター開設10周年記念イベントの開催
- 第19回全国藩校サミット福山大会の開催
- 福山駅南側のスペース芝生化による広場の利活用に向けた実証実験の実施
- 福山版健康増進アプリの活用
- 福山城400年博 時代行列・福山とんど祭りの開催
- 福山駅周辺再生プロジェクトの愛称を「ふくまち」プロジェクトに決定
- 福山城名誉城代に吉本興業所属・田村淳さんが就任
- ゼロカーボンシティ宣言の実施
- 福山城博物館のリニューアルオープン後入館者10万人達成記念セレモニーを開催
- 松永駅前広場にばらの植栽を実施
- オリンピック・パラリンピックの開催を記念して桜の植樹を実施
- 福山城のリニューアルオープン後初の花見イベント「福山城桜まつり」の開催
- びんご看護ネットのサイトリニューアル
- 芦田川かわまち広場（親水広場）の「タカオ スケートパーク 福山」に新エリアを増設
- 福山駅前広場整備基本方針の策定
- 福山市水害（洪水・土砂災害）ハザードマップの作成、配布

1月



3月



【蔵王雨水幹線・蔵王ポンプ場
建設工事起工式】



【こども発達支援センター
開設10周年記念イベント】



【全国藩校サミット福山大会】

参考

P6~26の「新5つの挑戦」の各取組の中で、デジタル化の推進、原油価格・物価高騰対策、連携中枢都市圏構想に関するものを集約

デジタル化の推進（決算額：1,799,304千円）

「誰もが、デジタル化の恩恵を享受できる都市 ふくやま」の実現に向けて、産業・地域・行政の3つの分野でデジタル化の取組を進めています。

1 推進体制の強化

○デジタル専門人材等の活用

2 産業のデジタル化

○企業経営の高度化

- ・「びんごデジタルラボ」の運営
開催回数 10回、参加企業数 延べ219社
- ・「びんごICT相談所」の運営
相談件数 29件、伴走支援件数 19件
- ・ITツール導入の補助
補助件数 11件
- ・スマート農業技術導入支援（生産性向上支援事業費補助）
補助件数 1件
- ・障がい福祉サービス事業所における生産性向上の取組支援
補助件数 9件

○市外から人を呼び込む産業づくり

- ・「デジタル化推進会議」の開催
事業立案件数 4件
- ・「ふくやまビジネスキャンプ」の開催
参加企業数 15社

○産業のデジタル化をけん引する人材育成

- ・中小企業向け「びんごデジタルラボ・アカデミー」の開催
デジタルツールを活用した業務効率化の実践
参加者数 延べ55人
- ・「ものづくり大学」による人材の育成
参加者数（デジタル関係） 延べ184人



【びんごデジタルラボ】



【ふくやまビジネスキャンプ】

3 地域のデジタル化

- 安心・快適な暮らしの実現
 - ・高齢者の緊急通報体制整備事業
緊急時の通報装置等を貸与し、24時間見守る体制を整備
利用者数 362人
 - ・介護ロボットの導入支援 補助件数 9件
 - ・オンデマンド乗合タクシーの実証運行 導入エリア数 1 地区
 - ・新モビリティサービス実証事業
グリーンスローモビリティと多様なサービスを連携させる
実証実験 実施件数 1件
- 地域コミュニティのデジタル化と人材育成
 - ・地域活動のデジタル化支援 参加者数 延べ248人

4 行政のデジタル化

- 市民サービスの向上
 - ・書かない窓口システムの導入 8手続
 - ・オンライン手続の拡充 286手続（累計 411手続）
 - ・スマート保育の導入 5施設（累計 7施設）
 - ・福山市公式LINEの機能拡充
セグメント配信の開始、休日保育や一時預かり予約
 - ・電子図書貸出サービスの充実（雑誌読み放題の開始）
 - ・AI案内サービス（チャットボット）の拡充
8分野（累計 21分野）
- 行政内部事務の効率化
 - ・水位監視システムの整備
 - ・消防団アプリの導入
 - ・避難情報一括送信システムの導入
- デジタル基盤整備と人材育成
 - ・高齢者のスマホ購入支援等 利用者数 7,946人
 - ・デジタルサービス講習会の開催
開催数 136回、参加者数 延べ1,163人



【新モビリティサービス実証事業】



【地域活動のデジタル化支援】
～LINEを活用した連絡の研修会～

原油価格・物価高騰対策（決算額：6,040,592千円）

給付金の支給や燃料高騰相当額の補助を実施するとともに、観光応援キャンペーンにより市民の消費喚起を促すなど、原油価格や物価高騰の影響を受ける市民や事業者の支援に努めています。

1 市民への生活支援

- 給食材料の価格高騰に伴う保護者負担の軽減
 - ・保育所、幼稚園等
- 子育て世帯生活支援特別給付金の支給
 - ・支給者数 11,592人
- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給
 - ・支給世帯数 56,501世帯
- 福山市生活困窮者自立支援団体等活動支援事業補助金の支給
 - ・補助件数 13件
- 自治体マイナポイントの給付 支給者数 180,949人

2 中小事業者への支援

- 介護サービス事業所等に対する支援金の支給
 - ・支給件数 1,001件
- 障がい福祉サービス事業所等に対する支援金の支給
 - ・支給件数 809件
- 生産性の向上を図るための設備投資等導入費用の補助
 - ・補助件数 1,076件
- Webによる採用情報PRに係る経費を補助 補助件数 84件
- 漁業者に対する燃料費の補助 補助件数 89件
- 施設園芸農家に対する燃料費の補助 補助件数 3件
- 畜産経営体に対する配合飼料費の補助 補助件数 6件
- 燃料費高騰相当額の一部を補助
 - ・市内バス事業者 補助件数 6件
 - ・市内タクシー事業者 補助件数 178件
 - ・市内航路事業者 補助件数 2件
- 観光応援キャンペーンの実施
 - ・事業者支援や観光消費の回復に向けた電子クーポン等配布
宿泊割引 延べ8,371人利用
土産、体験、交通クーポン 61,684枚利用



【自治体マイナポイント】



【観光応援キャンペーン】

連携中枢都市圏構想（決算額：15,546,015千円）

人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある備後圏域を維持するため、圏域内市町や産学金官民が4つの重点プロジェクトを中心に連携し、「経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「生活関連機能サービスの向上」をめざしています。

1 びんごイノベーションエコシステム形成支援プロジェクト

- 「三備 INDIGO WORKS」の開催
 - ・オンライン展示会「Granstra」への出展 参加事業者数 9事業者
 - ・リアル大規模展示会「ファッションワールド東京2022秋」への出展 参加事業者数 8事業者
- 6次産業化支援の対象に販路拡大を追加
 - ・補助件数 5件（うち販路拡大支援 1件）
- びんごAI講座の開催
 - ・経営者向けセミナー 参加者数 51人
 - ・実務者向け連続講座 参加者数 14人

2 広域観光・交流プロジェクト

- 高梁川流域と連携した新たな観光コンテンツの造成
 - ・観光ツアー（星空バス、牡蠣の水揚げ体験など）の実施 実施回数 14回、参加者数 165人
- 台湾向け観光プロモーションの実施
 - ・尾道・鞆の浦・北木島を巡るモニターツアーの実施と情報発信
 - ・特産品を詰め合わせたお土産BOXを台湾向けECサイトで販売

3 医療連携強化プロジェクト

- 初期臨床研修医を対象とした研修費用の支援を専攻医まで拡充
 - ・支援件数 38件（うち専攻医 15件）
- びんご看護ネットのサイトリニューアル
- こども発達支援センターの機能強化 常勤医師を2人に増員

4 行政サービス効率化プロジェクト

- デジタル分野などの兼業・副業人材の圏域での活用 相談件数 40件

【その他】

- ふくやま環境美化センターの整備



【ファッションワールド東京2022秋】



【こども発達支援センターでの発達検査】

参考(数値目標・KPIの達成状況)

福山みらい創造ビジョンにて設定した指標の達成状況を次頁以降に記載

数値目標・KPIの達成状況（挑戦1:福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造）

1-1 福山駅周辺の玄関口機能の強化

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
福山駅周辺のウォークアブルエリア内の歩行空間の割合	約60.0%	約50.0% (2020年度)	約50.0%	約55.0%
伏見町・三之丸町・東桜町・元町の従業者数	7,600人 (2024年)	7,216人 (2016年)	未測定 (三之丸町地区優良建築物等整備事業の完了まで延期)	未測定 (三之丸町地区優良建築物等整備事業の完了まで延期)
伏見町の流動客数（平日）	1,140人	841人 (2017年度)	—	1,081人
伏見町の流動客数（休日）	1,190人	881人 (2017年度)	—	1,267人

1-2 戦略的な観光振興

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
総観光客数	6,600千人 (2025年)	6,296千人 (2019年)	3,541千人	4,357千人
観光消費額	342億円 (2025年)	327億円 (2019年)	210億円	326億円
外国人観光客数	87千人 (2025年)	64千人 (2019年)	未測定 (新型コロナウイルス感染症の影響により延期)	未測定 (新型コロナウイルス感染症の影響により延期)

- ・基準値については、福山みらい創造ビジョン策定時の値
- ・【凡例（次頁以降も共通）】「—」：当該年度未測定（測定頻度が毎年度ではないため）

1-3 MICEの推進（世界バラ会議）

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
MICE開催件数	77件	53件 (2019年度)	18件	32件
MICEの運営やおもてなしにボランティアで関わる市民の数（累計）	100人	新規取組のため 数値なし	ボランティアの 募集なし (世界バラ会議福山 大会で募集予定)	ボランティアの 募集なし (世界バラ会議福山 大会で募集予定)
世界バラ会議福山大会開催の市内認知度	80.0% (2025年)	19.8% (2019年)	25.8%	35.6%

数値目標・KPIの達成状況（挑戦2:希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現）

2-1 福山ネウボラの強化

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
「この地域で子育てをしたいと思う親」の割合	96.0%	92.3% (2019年度)	94.7%	94.3%
男性の育児休業の取得率	30.0%	9.2% (2019年度)	11.7%	10.2%
合計特殊出生率	希望出生率 (1.90)との差 の減少 (2025年)	1.60 (2019年)	1.53	2024年度中に 公表予定

2-2 人生100年時代の健康づくりと感染症対策の強化

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
平均寿命と健康寿命の差（男性）	縮減 (2025年)	1.26年 (2017年)	2024年度中に 公表予定	2025年度中に 公表予定
平均寿命と健康寿命の差（女性）	縮減 (2025年)	2.81年 (2017年)	2024年度中に 公表予定	2025年度中に 公表予定
要介護（要支援）認定率（「要支援1」 認定者）	5.3%以下	5.4% (2019年度)	5.4%	5.5%
要介護（要支援）認定率（認定者全体）	22.2%以下	21.1% (2019年度)	21.0%	21.1%
結核り患率（人口10万対）	9.0 (2025年)	11.7 (2019年)	10.4	7.4

2-3 医療提供体制の強化

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
人口10万人当たりの医師数（産科・産婦人科医師）	9.5人	8.9人 (2018年度)	—	2023年度中に 公表予定
人口10万人当たりの医師数（小児科医師）	11.4人	10.8人 (2018年度)	—	2023年度中に 公表予定
人口10万人当たりの看護師数	1,222人	984人 (2018年度)	—	2023年度中に 公表予定
小児科医師数（福山市民病院）	11人	6人 (2019年度)	11人	10人

2-4 福祉の充実

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
福祉施設から一般就労への移行人数	57人	41人 (2019年度)	42人	51人
後発医薬品の使用率（国民健康保険）	84.0%	78.5% (2019年度)	80.6%	81.8%
被保護者の就労支援プログラム参加率	65.0%	29.6% (2019年度)	57.0%	62.4%

数値目標・KPIの達成状況（挑戦3：人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築）

3-1 循環型地域経済の形成

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
市民一人当たりの分配所得	3,039千円	2,948千円 (2017年度)	2025年度中に 公表予定	2026年度中に 公表予定
びんごデジタルラボに参画する市内企業数（累計）	150社	新規取組のため 数値なし	61社	107社
創業件数（創業支援）	225件	192件 (2019年度)	246件	289件

3-2 多様な働き方と新たな人の流れの創出

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者数	155事業者	123事業者 (2019年度)	140事業者	141事業者
採用面接をオンラインで行う企業の割合	70.0%	21.7% (2020年度)	43.7%	43.5%
市内大学卒業生の地元就職率	32.5%	28.5% (2019年度)	27.4%	26.4%

3-3 農林水産業の振興

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
青果物・水産物の市内生産・漁獲流通額	875,710千円	858,904千円 (2019年度)	890,332千円	895,553千円
森林整備面積（公益的機能の維持増進）	20.00ha	13.31ha (2019年度)	3.16ha	9.46ha
学校給食への市内産農産物の使用量	150.0t	124.0t (2019年度)	151.3t	132.5t

3-4 都市基盤の強化

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
一日当たりの国道2号交通量	約3.2万台 (将来)※	約4.8万台 (2020年度)	—	—
福山港鋼材（バルク）輸出量	788万t	515万t (2019年度)	576万t	569万t
福山北産業団地第2期の造成・分譲	分譲5区画	新規取組のため 数値なし	11区画で進出企業（7社）と立地協定を締結	全17区画で進出企業（13社）と立地協定を締結

※福山道路（事業化区間）などの整備が完了した場合

3-5 防災・減災の推進

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
建築物の耐震化率（多数の者が利用する建築物）	96.0%	90.9% (2020年度)	—	—
建築物の耐震化率（住宅）	90.0%	82.3% (2020年度)	—	—
防災リーダーの登録者数	570人	335人 (2019年度)	262人	347人
総合防災訓練の参加人数	60,000人	34,022人 (2019年度)	約16,000人	約30,000人

3-6 安心・安全な暮らしの確保

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
刑法犯罪認知件数	2,100件 (2025年)	2,520件 (2019年)	1,927件	2,069件
救急・救助資格者数（救急資格者）	506人	456人 (2020年度)	480人	493人
救急・救助資格者数（救助資格者）	280人	205人 (2020年度)	212人	234人
公共交通機関利用者数	19,810千人	19,810千人 (2019年度)	16,418千人	17,271千人

3-7 環境にやさしいまちづくり

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
温室効果ガスの排出量	27,122 千 t -CO2 (2022年度)	28,152 千 t -CO2 (2016年度)	2025年度中に 公表予定	2026年度中に 公表予定
ごみの排出量	142千t	153千t (2019年度)	150千t	145千t
環境講座参加者数	10,000人	7,235人 (2019年度)	6,216人	6,270人

数値目標・KPIの達成状況（挑戦4:新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興）

4-1 未来を切り拓く教育

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
学力の伸びた児童生徒の割合	75.6%	65.6% (2020年度)	69.6%	72.6%
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」児童の割合（小学校）	80.0%	77.7% (2019年度)	72.8%	73.5%
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」生徒の割合（中学校）	80.0%	78.3% (2019年度)	79.3%	77.9%
交流館、公民館グループ・サークルの数	1,900団体	1,805団体 (2019年度)	1,790団体	1,724団体

4-2 多様性ある地域コミュニティづくり

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
まちづくりに関心がある市民の割合	75.0% (2025年)	70.1% (2020年)	—	—
ボランティア・NPOなどの市民活動団体数（まちづくりサポートセンター登録団体（企業）数）	220団体・社	188団体・社 (2019年度)	208団体・社	223団体・社
地域のまちづくりの拠点となる交流館数（改築・改修済施設）	13か所	3か所 (2020年度)	4か所	7か所

数値目標・KPIの達成状況（挑戦5:歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創出）

5-1 歴史・文化の薫るまちづくり（福山城築城400年）

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合（歴史・文化資源）	49.0% (2025年)	34.0% (2020年)	—	—
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合（文化・芸術、伝統行事・伝統料理）	20.6% (2025年)	12.1% (2020年)	—	—
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合（ばらのまちづくり）	43.9% (2025年)	35.1% (2020年)	—	—
文化施設などの利用者数（ふくやま芸術文化ホールなどの芸術文化施設）	707千人	550千人 (2019年度)	259千人	470千人
文化施設などの利用者数（福山城などの郷土歴史施設）	255千人	135千人 (2019年度)	20千人	169千人
歴史・文化資源に関する市民の認知度	36.5% (2025年)	19.0% (2019年)	—	—

5-2 スポーツによるにぎわいづくり

数値目標・KPI	2025年度 目標値	基準値	2021年度	2022年度
週1回以上のスポーツ実施率	62.0%	45.7% (2019年度)	48.9%	—
スポーツ施設の再編	庭球場・ 屋内水泳場の完成 (2024年度)	新規取組のため 数値なし	<ul style="list-style-type: none"> 竹ヶ端運動公園 庭球場改修 基本設計の実施 緑町公園屋内水泳場増設 基本計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 竹ヶ端運動公園 庭球場改修 基本・実施設計の実施 緑町公園屋内水泳場増設 基本・実施設計の実施
市スポーツ施設延べ利用者数	1,450千人	1,053千人 (2019年度)	510千人	902千人